

財源不足指摘し歳出抑制シフト？

村山市長が発表 来年度予算編成方針

村山市長は1日、来年度の予算編成方針を発表し、各部署にそれに基づいた予算の編成を指示しました。

「現状と見直し」では、「現時点において、今年度並の地方財源が確保されるか不透明であり、地方交付税の原資となる国税の減少は避けられない」「市税はリーマンショック後に大きな減収となったが、来年度は、これを超える規模の減収になると見込まれる」として、財源が不足する見直しを示しました。

その上で、「コロナ禍による社会変容及び価値観の変化等を踏まえ、全ての事務事業に抜本的な見直しを加え、ポストコロナを見据えた適切な事業内容へと転換する」「第6次行政改革推進計画及び公の施設の再配置計画など個別計画で位置付ける取組、事務事業評価の評価結果に基づく取組を確実に実施することなどを基本方針としています。

村山市政では、これまで財政難を理由に市民サービスの切り下げが行われてきましたが、来年度は公共施設の廃止などをはじめとするサービス切り下げがいつそう強められることが懸念されます。

41の議案等を審議・採決して 9月議会が閉会



日本共産党
議員団

35議案等に賛成

6議案に反対

9月定例議会は、市長提出の32の議案をはじめ、41の議案等を審議して、9月28日に閉会しました。日本共産党議員団は、市民の命と暮らしを守る立場で、一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の各決算認定と保育関係の2つの条例改正に反対し、他の議案等にはすべて賛成しました。

最終日には採決に先立って討論が行われ、党議員団を代表して平良木議員が、6議案への反対討論と請願への賛成討論

を行いました。

一般会計については、行政改革の名の下に、中学生の広島平和記念式典への派遣人数を3分の1に減らし、なおかつその点を平和教育における後退であると認めていない点や、市民の懸念をよそに公立保育園の民営化を進めている点、学校給食の民間委託をさらに進めた点などを指摘しました。また、国保会計については医療給付を保ちつつ負担を下げるために必要な一般会計からの法定外繰り入れなどの手立てが行われていないことなどを指摘しました。

また、「少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書採択の請願」に関する討論では、「分散登校を経験した現場の先生方からは、『すべての子どもをていねいに見てあげられるようになった』『1時間

の授業で全員に声をかけられる』などの声が出されているほか、子どもたちや保護者からも、『先生が丁寧に勉強を見てくれた』という声が届いている」という実例を紹介し、「OECD加盟諸国の児童数は平均21・6人と、まさに20人程度の少人数学級になっている」と指摘しました。

そして、「子どもたちの学びを保障するため、児童・生徒間の十分な距離を保つたうえで教育活動を継続できるように、早急に少人数学級を実現することが求められている」と述べて採択を訴えました。

採決の結果、議案等はすべて採択され、市民から出された「少人数学級の実現と教員の抜本的増員を求める意見書採択の請願」は不採択となりました。

一括申請できる用紙で 市税や国保の減免進む

コロナの影響で昨年と比べて収入が3割以上減ったり、減る見込みの場合には、市税や国保税、介護保険料が減免になります。

ところが、実際にはその申請が少なく、申請率は県平均が0.62%、上越市は0.36%です。

一方、市役所の窓口で積極的に説明したと言われている三条市では、平均を大きく超える3.3%の方が申請しています。同市では、独自に個人住民税・国民健康保険税・介護保険料の減免が申請できる用紙(左)を作り、チェックを入れるだけでごく簡単に申請できる工夫をしています。こうしたことこそ、真の行政改革ではないでしょうか。

個人住民税・国民健康保険税・介護保険料 減免申請書

令和 年 月 日

(宛先) 三条市長

申請者
住 所 _____
氏 名 _____
生年月日 _____
世帯主名 _____
(電話番号 - -)

次の税目等の減免について申請します。

申請に係る同意事項
 市税等の減免申請のために、私及び私の世帯の世帯員の収入状況及び事業者等に調査をすることについて同意します。

減免を申請する理由
 ①新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少し生活が著しく困難な状況となったため。
 ②新型コロナウイルス感染症により、主たる生計維持者が死亡又は重篤な傷病を負ったため。
 個人住民税 持続化給付金を受けている事業者で報酬・給与が支給されているが、雇用保険に加入していない。
 国民健康保険税 介護保険料 申請者が主たる生計維持者である。(減免を申請する理由が①の場合のみ)

上越保健所管内感染症発生状況

(10月3日現在)

PCR検査実施件数 1,520件
感染症患者数 14人(上越市内13人)
陽性率 0.92%

日本共産党上越市議員団ニュース

No.677 2020年10月11日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))